

迅速な救助活動が命を救う

～町消防団第一分団に感謝状～

10月19日(木)、大垣消防本部で町消防団第一分団に感謝状が贈られました。

大垣市で行われた花火大会を見に来ていた男性が心肺停止状態に陥った際、周辺で警備をしていた第一分団が対応をし、無事一命を取り留めたことに対する感謝状となります。

表彰を受けて、分団長の穂山さんは「とにかく無我夢中でしたが、一週間前に受けた救命講習をそのまま実践しました。一回受けて終わりではなく、継続的に講習を受けることが大切だと思います。」と、話されました。



▲感謝状を受け取った穂山第一分団長

小学校に実のなる木を

～だいしんグリーン財団から寄贈～

10月6日(金)、だいしんグリーン財団からリンゴの木3本の寄贈を受け、贈呈式が行われました。

同財団は、公共施設や教育施設の緑化推進及び生活環境の緑化向上等を目的に設立され、今年6月にも小学校へ花植えプランターの寄贈をされました。

寄贈されたリンゴの木は各小学校に1本ずつ植えられ、児童の食育の一環として育てられます。



▲西脇史雄理事長(写真左)と堀正町長(写真右)

老若男女交流できる場を

～中組フェスティバル with ふれあい屋台村～

10月8日(日)、結の中組区で中組フェスティバルが行われました。地区の皆さんの交流の場になればと、毎年子どもみこしの日に合わせて開催されており、今年で3回目となります。

地区で自作した3台のみこしを子どもたちが担いで、各家庭を周った後は、集会所付近に設けられた屋台村で、みたらしやわたがし、焼きそばなどがふるまわれました。



▲老若男女を問わずに楽しめる屋台村

カボチャランタンと仮装

～牧小学校でハロウィンパーティー～

10月7日(土)、牧小学校体育館でハロウィンパーティーが行われました。祖父母学級に合わせて開催され、牧小学校の全児童とその保護者が協力して、おばけカボチャを使いハロウィンランタンを作りました。

パーティーでは、英語でクイズを行ったり、児童が自作した仮面を付けて、記念写真撮影をしました。

完成したランタンは「最優秀賞」や「協力したで賞」「かわいいで賞」などで表彰され、翌8日(日)、伊富神社で行われた祭礼で境内に飾られました。



▲仮装をしてパーティーの準備